

2021年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月30日

上場会社名 株式会社新東京グループ 上場取引所 東
 コード番号 6066 URL <http://www.mr-shintokyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉野 勝秀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小野澤 歩 (TEL) 047(383)7001
 定時株主総会開催予定日 2021年8月31日 配当支払開始予定日 ー
 発行者情報提出予定日 2021年8月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期の連結業績 (2020年6月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	2,249	△29.3	△196	ー	△234	ー	△201	ー
2020年5月期	3,182	△17.8	43	△74.5	1	△99.2	22	△74.6

(注) 包括利益 2021年5月期 △201百万円 (-%) 2020年5月期 21百万円 (△75.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年5月期	△43.12	ー	△25.2	△6.3	△8.7
2020年5月期	4.73	ー	2.2	0.0	1.4

(注) 持分法投資損益 2021年5月期 ー百万円 2020年5月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	3,464	570	16.5	136.73
2020年5月期	4,041	1,034	25.6	215.07

(参考) 自己資本 2021年5月期 570百万円 2020年5月期 1,034百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年5月期	10	56	△377	1,410
2020年5月期	76	△289	861	1,721

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年5月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2021年5月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2022年5月期(予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00		ー	

3. 2022年5月期の連結業績予想 (2021年6月1日~2022年5月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社 除外 1社 （社名）(株)グリーンシステムズ
(注) 詳細は、添付資料P. 7「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期	4,960,000株	2020年5月期	4,960,000株
② 期末自己株式数	2021年5月期	789,800株	2020年5月期	149,500株
③ 期中平均株式数	2021年5月期	4,683,904株	2020年5月期	4,810,500株

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

（当期の経営成績）

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言の発令等の影響により経済活動が抑制され、企業収益や個人消費に弱さが見られる等、厳しい状況で推移しました。

当社グループの主要顧客となる建設業界においても、新型コロナウイルス感染症による感染再拡大の影響が懸念されており、先行き不透明な状況であります。

このような経済状況の中、当連結会計年度における売上高は2,249,678千円（前年同期比29.3%減）、経常損失は234,841千円（前年同期は1,204千円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は201,990千円（前年同期は22,741千円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 環境プロデュース事業

環境プロデュース事業につきましては、売上高は2,051,263千円（前年同期比20.7%減）、セグメント利益は16,715千円（前年同期比94.6%減）となりました。

② 建設解体工事事業

建設解体工事事業につきましては、売上高は111,942千円（前年同期比56.6%減）、セグメント損失は10,752千円（前年同期は11,294千円のセグメント利益）となりました。

③ メタルマテリアル事業

メタルマテリアル事業につきましては、売上高は17,385千円（前年同期比83.5%減）、セグメント利益は4,819千円（前年同期比38.4%増）となりました。

④ その他事業

その他事業につきましては、新エネルギー事業、復興事業、建材卸事業及び不動産賃貸業で構成されております。その他事業の売上高は373,090千円（前年同期比23.0%減）、セグメント利益は96,423千円（前年同期は29,888千円のセグメント損失）となりました。尚、その他事業の売上高のうち304,004千円については、セグメント間の内部売上であります。

（2）当期の財政状態の概況

資産負債及び純資産の状況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ452,300千円減少（18.6%減）し1,972,922千円となりました。これは主として、未収入金が9,873千円増加した一方で、現金及び預金が310,655千円、受取手形及び売掛金が85,009千円、前渡金が9,000千円減少したことによるものであります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ124,519千円減少（7.7%減）し1,491,656千円となりました。これは主に、有形固定資産の除売却及び減価償却等により有形固定資産が81,134千円、のれんが24,313千円減少したことによるものであります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ12,684千円増加（1.2%増）し1,098,306千円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が127,007千円、1年以償還予定の社債が20,000千円、未払法人税等が30,568千円増加した一方で、未払金が17,300千円、その他が132,646千円減少したことによるものであります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ125,087千円減少（6.5%減）し1,796,083千円となりました。これは主として、社債が80,000千円増加した一方で、長期借入金が172,933千円、リース債務が18,793千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ464,416千円減少（44.9%減）し、570,189千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が201,075千円、自己株式の取得262,523千円による減少したものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,410,808千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は10,851千円となりました。これは主として、減価償却費48,721千円、売上債権の減少額が73,400千円、前渡金の減少額8,970千円、仕入債務の増加額が129,643千円となり資金が流入した一方で、税金等調整前当期純損失の計上151,664千円、利息の支払額30,972千円、法人税等の支払額の計上17,413千円により資金が流出したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、得られた資金は56,001千円となりました。これは主として、連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入62,926千円となり資金が流入した一方で、有形・無形固定資産の取得による支出11,514千円の資金が流出したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は377,508千円となりました。これは、社債の発行による収入が100,000千円となり資金が流入した一方で、長・短期借入金収支の純減少額が189,013千円、ファイナンス・リース債務の返済による支出が25,972千円、自己株式の取得による支出262,523千円となり資金が流出したことによるものであります。

（キャッシュ・フロー指標の推移）

	2017年 5月期	2018年 5月期	2019年 5月期	2020年 5月期	2021年 5月期
自己資本比率（%）	25.7	27.9	32.2	25.6	16.5
時価ベースの自己資本比率（%）	58.9	59.4	62.7	48.8	49.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	281.8	258.2	584.9	3,109.8	21,008.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	15.6	18.6	9.1	2.6	0.4

（注） 1. 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己株主資本／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（4）今後の見通し

2022年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難な状況です。今後、合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,855,464	1,544,808
受取手形及び売掛金	316,533	231,524
仕掛品	2,523	6,276
前渡金	158,410	149,410
未収入金	48,396	58,269
その他	61,131	14,124
貸倒引当金	△17,236	△31,490
流動資産合計	2,425,222	1,972,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	998,159	996,365
減価償却累計額	△447,440	△465,407
建物及び構築物（純額）	550,719	530,958
機械装置及び運搬具	336,480	294,250
減価償却累計額	△160,216	△128,857
機械装置及び運搬具（純額）	176,264	165,392
土地	650,678	613,678
リース資産	141,432	130,679
減価償却累計額	△76,563	△79,525
リース資産（純額）	64,869	51,153
その他	40,231	28,161
減価償却累計額	△37,701	△25,419
その他（純額）	2,529	2,742
有形固定資産合計	1,445,060	1,363,926
無形固定資産		
のれん	24,313	-
その他	216	216
無形固定資産合計	24,529	216
投資その他の資産		
投資有価証券	10,419	11,283
差入保証金	10,727	7,479
投資不動産	70,000	70,000
繰延税金資産	2,686	-
その他	54,252	40,251
貸倒引当金	△1,500	△1,500
投資その他の資産合計	146,586	127,514
固定資産合計	1,616,175	1,491,656
資産合計	4,041,398	3,464,578

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	290,522	417,530
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	120,720	104,640
1年内償還予定の社債	—	20,000
リース債務	23,214	24,510
未払法人税等	10,917	41,486
未払金	65,124	47,824
前受金	9,296	9,136
その他	165,825	33,179
流動負債合計	1,085,621	1,098,306
固定負債		
社債	400,000	480,000
長期借入金	1,448,000	1,275,067
リース債務	51,486	32,693
繰延税金負債	2,198	1,900
その他	19,485	6,422
固定負債合計	1,921,171	1,796,083
負債合計	3,006,792	2,894,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	86,600	86,600
資本剰余金	75,600	75,600
利益剰余金	920,018	718,027
自己株式	△49,335	△311,858
株主資本合計	1,032,883	568,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,721	1,819
その他の包括利益累計額合計	1,721	1,819
純資産合計	1,034,605	570,189
負債純資産合計	4,041,398	3,464,578

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 (連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
売上高	3,182,125	2,249,678
売上原価	2,716,397	2,071,762
売上総利益	465,728	177,916
販売費及び一般管理費	422,234	374,714
営業利益又は営業損失(△)	43,494	△196,798
営業外収益		
受取利息	25	17
受取配当金	418	413
安全協力收受金	381	347
受取保険金	2,076	284
売電収入	5,385	5,445
受取出向料	13,484	3,551
その他	5,424	877
営業外収益合計	27,197	10,937
営業外費用		
支払利息	27,841	28,855
社債利息	1,517	731
支払手数料	36,617	13,776
その他	3,511	5,617
営業外費用合計	69,487	48,981
経常利益又は経常損失(△)	1,204	△234,841
特別利益		
固定資産売却益	9,795	2,706
投資有価証券売却益	—	153
関係会社株式売却益	62,167	81,229
特別利益合計	71,963	84,089
特別損失		
固定資産除却損	3,706	463
リース解約損	—	448
特別損失合計	3,706	912
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	69,461	△151,664
法人税、住民税及び事業税	28,263	48,017
法人税等調整額	18,455	2,308
法人税等合計	46,719	50,325
当期純利益又は当期純損失(△)	22,741	△201,990
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	22,741	△201,990

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年6月1日 至 2020年5月31日）	当連結会計年度 （自 2020年6月1日 至 2021年5月31日）
当期純利益又は当期純損失（△）	22,741	△201,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,242	97
その他の包括利益合計	△1,242	97
包括利益	21,499	△201,893
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	21,499	△201,893
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年6月1日 至 2020年5月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	86,600	75,600	897,276	△49,335	1,010,141
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			22,741		22,741
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	22,741	—	22,741
当期末残高	86,600	75,600	920,018	△49,335	1,032,883

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	2,964	2,964	1,013,106
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			22,741
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	△1,242	△1,242	△1,242
当期変動額合計	△1,242	△1,242	21,499
当期末残高	1,721	1,721	1,034,605

当連結会計年度（自 2020年6月1日 至 2021年5月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	86,600	75,600	920,018	△49,335	1,032,883
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△201,990		△201,990
自己株式の取得				△262,523	△262,523
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△201,990	△262,523	△464,513
当期末残高	86,600	75,600	718,027	△311,858	568,369

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	1,721	1,721	1,034,605
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純損失（△）			△201,990
自己株式の取得			△262,523
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	97	97	97
当期変動額合計	97	97	△464,416
当期末残高	1,819	1,819	570,189

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	69,461	△151,664
減価償却費	58,937	48,721
支払利息及び社債利息	29,359	29,587
固定資産売却益	△9,795	△2,706
固定資産除却損	3,706	463
関係会社株式売却益	△62,167	△81,229
売上債権の増減額 (△は増加)	94,500	73,400
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,951	△5,435
前渡金の増減額 (△は増加)	76,500	8,970
未収入金の増減額 (△は増加)	△26,389	△9,878
仕入債務の増減額 (△は減少)	△77,889	129,643
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△45,240	54,744
その他流動負債の増減額 (△は減少)	62,071	△65,642
その他	△30,768	29,832
小計	145,236	58,806
利息の支払額	△27,720	△30,972
法人税等の支払額	△41,790	△17,413
その他	444	431
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,170	10,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形・無形固定資産の取得による支出	△343,891	△11,514
敷金・保証金の差入による支出	△177	-
敷金・保証金の回収による収入	3,491	2,487
連結の範囲を伴う子会社株式の取得による収入	21,483	-
連結の範囲を伴う子会社株式の売却による収入	15,205	62,926
その他	14,803	2,101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△289,084	56,001
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△500,000
長期借入金による収入	1,940,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,251,280	△189,013
社債の発行による収入	400,000	100,000
社債の償還による支出	△200,000	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△27,163	△25,972
自己株式の取得による支出	-	△262,523
財務活動によるキャッシュ・フロー	861,556	△377,508
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	648,643	△310,655
現金及び現金同等物の期首残高	1,072,821	1,721,464
現金及び現金同等物の期末残高	1,721,464	1,410,808

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結累計期間における重要な子会社の異動)

2021年3月26日付で、当社の子会社であった株式会社グリーンシステムズの全株式を譲渡したため、当連結会計年度より連結範囲から除外しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱うサービスごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、サービスの性質及びサービスの提供方法を考慮して分類し、「環境プロデュース事業」、「メタルマテリアル事業」、「建設解体工事業」の3つの報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「環境プロデュース事業」は主に、廃棄物の収集運搬・中間処理から徹底した再資源化を図り、事業者における廃棄物の排出抑制やリサイクルに関する総合的な提案等を行っております。

「メタルマテリアル事業」は主に、解体発生屑、工場発生屑、市中老廃屑など鉄製品の主原料となる鉄スクラップを仕入れ、商社を通じて高炉、電炉メーカーへ安定供給しております。また、国内で発生したアルミ屑、ステンレス屑、銅屑などの非鉄スクラップは取引先を經由し国内販売あるいは海外へ輸出しております。

「建設解体工事業」は主に、木造建築物やビル・マンションなどの建築物の解体工事等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースであります。また、セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年6月1日 至 2020年5月31日）

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上 額 (注3)
	環境プロ デュース 事業	メタルマ テリアル 事業	建設解体 工事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,586,644	105,376	258,177	2,950,199	231,926	—	3,182,125
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	252,899	△252,899	—
計	2,586,644	105,376	258,177	2,950,199	484,826	△252,899	3,182,125
セグメント利益又は損 失 (△)	311,506	3,482	11,294	326,282	△29,888	△252,899	43,494
セグメント資産	1,943,194	13,940	2,932	1,960,067	92,474	1,988,856	4,041,398
その他の項目							
減価償却費	54,291	61	954	55,307	3,630	—	58,937
のれんの償却額	2,210	—	—	2,210	7,895	—	10,105
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	397,721	7	1,438	399,168	9,294	—	408,463

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新エネルギー事業、復興事業、建材卸事業及び不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2020年6月1日 至 2021年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上 額 (注3)
	環境プロ デュース 事業	メタルマ テリアル 事業	建設解体 工事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,051,263	17,385	111,942	2,180,592	69,086	—	2,249,678
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	304,004	△304,004	—
計	2,051,263	17,385	111,942	2,180,592	373,090	△304,004	2,249,678
セグメント利益又は損 失 (△)	16,715	4,819	△10,752	10,782	96,423	△304,004	△196,798
セグメント資産	1,745,965	—	—	1,745,965	98,824	1,619,789	3,464,578
その他の項目							
減価償却費	46,927	—	377	47,304	1,417	—	48,721
のれんの償却額	2,652	—	—	2,652	—	—	2,652
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	11,520	—	—	11,520	340	—	11,860

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新エネルギー事業、復興事業、建材卸事業及び不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、連結財務諸表の営業損失と一致しております。

（1株当たり情報）

項目	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり純資産額	215円07銭	136円73銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	4円73銭	△43円12銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	22,741	△201,990
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(千円)	22,741	△201,990
普通株式の期中平均株式数(株)	4,810,500	4,683,904

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 2020年5月31日	当連結会計年度 2021年5月31日
純資産の部の合計額(千円)	1,034,605	570,189
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち非支配株主持分) (千円)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,034,605	570,189
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,810,500	4,170,200

（重要な後発事象）

該当事項はありません。